

平成27年11月24日

議会報告会実施報告書

小諸市議会報告会運営委員長 様

議会報告会2班

班長 中村 憲次



私の班は、下記のとおり議会報告会を開催しましたので、ご報告します。

記

- 開催日時 平成27年11月10日(火) 19時00分～ 21時15分
- 開催場所 御影コミュニティセンター
- 出席議員 16人
内訳 当番2班 中村憲次、田中寿光、小林重太郎、早川聖、山浦利夫、丸山正昭
サポ3班 福島鶴子、柏木博美、依田善典、柏木今朝男、竹内健一、小林一彦
上記以外 相原議長、林副議長、清水喜久男、神津眞美子
- 参加人数 29人
- 報告内容への質疑・意見・要望・応答 要旨

(1) 市政に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
空き家対策	質疑 小諸市には、どの位の空き家があるか。	昨年11月の調査で空き家の総数は958件です。 内容はすぐに入居できる119件、軽微な修繕を要する196件、多少の修繕を要する308件、大規模改修を要する181件、廃屋的なものが154件です

(1) 市政に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
空き家対策	質疑 空き家バンクが成立した件数や相談等の状況はどうか	10月現在の登録は、61件、そのうち契約成立は13件、ホームページ掲載中が23件です。
	質疑 市の方針が示されたが対策計画の策定、条例は建設課でつくるのか。	対策計画は建設課で条例は総務課になります。
	意見 危険な空き家は、放置せずにすぐに対応すべきだ。市民の安心安全に係わることなのでしっかりやってほしい。	持ち主が不明な状態など状況によっては、個人財産ではありますが、シートで覆うなどの安全対策を行うことはあります。通学路とか危ない所があれば提案するので議員に言ってください。
コンパクトシティ	質疑 コンパクトシティとは何か	都市機能の集約化です。歩いて行ける範囲内に行政・サービスなどの身近な生活機能をコンパクトにまとめていくことだと思います。
	質疑 相生町周辺だけをまとめることが良いのか。全体に恩恵がこうむるようなコンパクトシティをつくるのが大事だ。このことが議会で議論されているのか。	郊外と中心市街地との公共交通も含め、市全体でのコンパクトシティの理解は浸透していると思う。公共施設などバランスのいいコンパクトなまちづくりを心掛けています。

(2) 議会に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
議案の議員提案	<p>質疑 議員が自ら条例案を議会に提案することについてどうか。</p> <p>意見 議会に議案を出せることは議員の一番大切な仕事だと理解している。是非取り組みをしていただきたい。</p> <p>意見 議員は何の仕事をするのか市民の意見を条例化していくことではないか。</p>	<p>条例について議会に提案ができます。色々な提案を頂戴した中で、議会で十分検討していきます。</p> <p>我々もしっかり勉強して提案等をしていきたいと考えています。</p> <p>これからは、立案していく議会に変わっていくべきだと思います。条例は人の生活も縛ってしまう部分もあるので、識見を持った人達とも相談しながら慎重につくらなければいけないものと考えます。</p>
中心市街地活性化	<p>質疑 中心市街地活性化というがどのように活性化されるのか。議会で議論はしたことがあるのか。</p> <p>質疑 「まちづくり」という名前自体がおかしい。「市」という大きな枠組みの中でコンパクトシティをどう進めていくかになれば理解できる。議員が考えを変えない限り市は発展しないと思う</p>	<p>今は、まち再生という名前に替え、バランスのいいまちづくりに再生しましょうという事で議論を重ねています。</p> <p>ひら仮名の「まち」これは色々な所に「まち」があって、中心市街地も御影地区も拠点・拠点全部がよくなって小諸市全体がよくなればいいという考え方でやっている。ご協力をよろしくお願いします。</p>
財政問題	<p>質疑 相生町に100億円を超える投資をして小諸市の財政はどうなっているのか 議員は議会で決定をした責任についてどのように考えているのか。</p>	<p>個人の意見ですが、市の中長期財政計画については十分検討している。小諸市では、一番多い時で返済比率は約14%です。小諸市の財政計画しっかりやっています。</p>

(2) 議会に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
アンケート 説明	質疑 アンケートに対して、議会では何回位どのような話をしているのか。	アンケート結果についての会議はあまり進めていない。むしろワークショップで結果について確認して頂く中で、来年度予算などに入れてもらうような形で進めています。

6 意見交換の内容 要旨

(1) 市政に関すること（ワークショップの内容をそのまま掲載してあります。）

項目	課題	解決策
雇用	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の子育て期間中の身分保障の確立 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政が出産後の再雇用など企業への働きかけを強める。 ・企業に補助金を出し、育児休暇中の賃金を保障する。
保育	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士が少ない ・土曜保育の申し込み期限が早すぎる ・各地域に子育て支援センター 	<ul style="list-style-type: none"> ・非正規保育士の給与を上げる。
通学路	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路が危険なのでスクールバスが欲しい。 ・美南ガ丘小学校前の道路を登下校時の交通規制をしてほしい。 ・通学路の安全確保と道路幅の拡張をして欲しい。又、時間帯の一方通行を考えて欲しい。 ・外灯の増加。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すみれ号などの路線バスをスクールバスとして使う。 ・保護者が利用料を少し負担してでも具体的な取り組みをしてほしい。 ・小学校区などの関係者で話し合い対応策を講じる。 ・危険ヶ所をチェックし、対策をする。
少子化対策	<ul style="list-style-type: none"> ・未婚男女も多く、人口減少も加速。行政としての少子化対策をしていない ・第2子・第3子への軽減を厚く 	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の雇用を優先し、行政として結婚相談事業を立ち上げる ・多子世帯への保育料減免

教育費用	<ul style="list-style-type: none"> ・出産・子育て・教育費用が世帯に重くのしかかっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・出産・子育て・教育費用への行政支援をする
公共交通	<ul style="list-style-type: none"> ・あいのりくんなどの公共交通が不便だ 	<ul style="list-style-type: none"> ・通学にも利用できる
学校	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の統合を早く実行する。(美南ガ丘小学校は児童が多過ぎる) 	
医療	<ul style="list-style-type: none"> ・任意接種（インフルエンザ等）の予防接種に対する補助。 ・病児保育。 ・小児科の夜間救急 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での接種を行う。 ・病院と協力して取り組む
環境（遊び場）	<ul style="list-style-type: none"> ・公共の公園を建設すべき。（遊び場がない） ・こもロッジのような場所を増やす ・子どもたちが思い切り遊べるよう地域の人たちの理解が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・土日の保育園開放（遊戯室） ・地区の公民館の活用と充実 ・校庭の開放 ・危なくないように環境を整える
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・働くママ同士の交流がもっとほしい ・遠くから嫁いできたママの相談相手がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・父母が楽しめ、地域の人々の理解が深まる親子で参加できるイベントの開催 ・地域版世代交流会の開催
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・相生町周辺のみが開発されているが周辺への開発計画は。 ・相生町周辺に人を集める施策はあるんですか。その施策は適切なものか。 ・区要望事業について、人口配分を考えてほしい ・コンパクトシティ事業が終われば、予算を他地区に配分できるのか 	

(2) 議会に関すること（ワークショップの内容をそのまま掲載してあります。）

項目	課題	解決策
経済的支援	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化対策として第1子・2子・3子への出産祝い金 ・給食費の無料、高校の授業料の無償化 ・医療費について、窓口での支払いは負担金だけで済むように 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問をして行政を動かす。 ・お金については議員立法で。
アンケートについて	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てアンケートの課題からニーズを分析していない 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てアンケートの結果をとりまとめ、対策を早急に打つ
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・飲み物が欲しい。(ワークショップ時) 	

7 回答保留の質問・意見と回答 要旨

(1) 市政に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
	なし	

(2) 議会に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
南大井地区 区長会長 挨拶の中で 要望として	<p>要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民からインフラ整備など多くの要望がある中で区長は地域と行政の板挟みになっている。議員には状況を理解して対応してほしい。 	
まちづくり	<p>要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相生町や本町の方にお金をかけているが、中心市街地だけが小諸市ではない。議員には小諸市全体の事を考えて提言してほしい。 	
語る会の実施後の報告	<p>意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「議員と語る会」の後の報告がない。市民が議員に不信感を持つ原因ではないか。 	

飲み物	要望 ・お茶を出してほしい。	
-----	-------------------	--

8次回報告会に向けた改善点

※別紙参照

平成 27 年議会報告会報告書（別紙）

次回報告会に向けた改善点について

第 2 班 班長 中村憲次



1. 報告会準備について
 - 事務局との連携もあり、問題はなかった。
 - 会場準備について、地元区長さんの協力もあり順調であったと思う。
 2. 当日の運営について
 - 今回のワークショップ形式は初めての試みであったが、当番、サポート班との連携もスムーズな運営であったと思う。
 - 今回のテーマがひとつであったが、次回はテーマを分けて参加者がそれぞれの年代によって選べるテーマを考慮してはどうか
 3. 議会報告について
 - 各常任委員会の報告内容が多く報告時間については長すぎると言う意見が多くあった。次回は時間短縮の検討を要する。
 - パワーポイントによる説明が見にくいという声があり、工夫を要する。
 4. 意見交換について
 - アンケート結果の通り概ね参加者が納得いただく意見交換であった。
 - 議会へ厳しい意見もあり、謙虚に受け止めて、今後に活かして行きたい。
 - 活発な意見も多くあり、今後の課題が出来たと思う。
 5. 参加者について
 - 高齢者の参加が多くあり、他の団体へ呼びかけの工夫の必要性を感じた
 - われわれの開催会場では、参加者が比較的多くあり盛会であったと感じた。
 6. 開催時期、時間について
 - 年齢層によって参加できる時間等が、様々であり今後の課題とするところではないかと思う。
- 2 班のまとめ
- 報告会のアンケートの回収率が 80%超は非常に高い回収率であったと思う。
 - 参加者より議会への要望、また意見、行政への提言事項等が多くあり、これからの議会活動に活かして行きたい。
 - 新庁舎での報告会を積極的に開催したら、多くの市民参加が期待できると感じた。
 - 各区長のみなさんの配慮により、多くの参加者の出席を頂けたことに感謝をしたい。